



ろうさい連携だより

2014.9
第 18 号

病院の理念

- 地域医療支援病院
- 地域がん診療連携拠点病院
- 災害拠点病院
- 臨床研修指定病院
- 日本医療機能評価機構認定病院

満足と納得が得られる医療の実践

基本方針

- 1 患者さんの安全と安心を第一に考える医療を提供します
- 2 患者さんの権利を尊重し、思いやりのある医療を実践します
- 3 科学的根拠に基づく質の高い医療を提供します
- 4 地域の方々と勤労者の健康管理を支援します



(撮影：中央放射線部 晴山 良紀)

目次

- p1 診療の現場から ● 口腔ケアセンター
- p3 診療科の紹介
- p3 老年内科のお知らせ
- p3 人事異動について
- p4 地域医療連携センターから
- p4 Topics ● 市民講座
- p4 お知らせ
- p4 今月の投稿
- p5 東北労災病院外来診療担当表

健口を守る口腔ケア

労働者健康福祉機構 東北労災病院 口腔ケアセンター
 歯科衛生士 佐藤美由紀



I. 『健口』は『健康』の源

WHO（世界保健機関）の定義にあるように、「健康とは、病気でないとか、弱っていない、ということだけでなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態にあることが『健康』である」としています。この概念に基づくと、単に身体的なものだけでなく、高い「生活(人生)の質」すなわち「Quality Of Life」があってこそ真の健康といえる、ということになります。健康になるためには、食事を美味しく食べる、家族や友人と会話を楽しむ、活き活きとした表情をつくる、といった点で口腔は深く関与し、『健口』になる事で心身も健やかになると言っ過ぎではないと思います。

II. 口腔と全身疾患の関係

では、口腔が関与する全身疾患について考えてみましょう。誤嚥性肺炎においては、その原因となる細菌の多くは、歯周病原菌であると言われており、誤嚥性肺炎の予防には歯周病のコントロールが重要になります。狭心症や心筋梗塞では、動脈硬化の因子として歯周病原菌などの細菌感染がここでもクローズアップされ、これらの原因菌による刺激で動脈硬化を誘導する物質が放出し、血管内にプラークを形成することで血液の通り道が細くなると言われており、脳梗塞についても同様の症状を呈するとしています。糖尿病では「歯周病は第6の合併症」と言われており、糖尿病の人はそうでない人に比べて歯周病になっている人が多い、という疫学調査が複数報告されており、歯周病を治療することで糖尿病も改善することも分かっています。メタボリックシンドロームでは、詳しいメカニズムは解明されていませんが、歯周病の病巣から放出されるLPS（歯周病菌由来の毒素）やTNF α が、脂肪組織やインスリン抵抗性を増強させ血糖値を上昇させるとしています。さらに重度の歯周病があるとCRP値が上昇し、動脈硬化や心筋梗塞のリスクを高めると考えられ、歯周病とメタボリックシンドロームの関連性が注目されています。閉経後の骨粗鬆症においては、エストロゲンの分泌が少なくなると、歯を支えている歯槽骨がもろくなり、歯周病の進行が加速されると考えられていて、多くの研究で骨粗鬆症と歯の喪失とは関連性があるとしています。その他には認知症や免疫系疾患にも影響を与えると言われており、これに加えてホルモンバランスの変化や喫煙、ストレスやがんといった要因にも歯周病が深く関連しています。



図 1

Ⅲ. 歯周病とは

ここまで歯周病と全身疾患について記しましたが、では肝心の『歯周病』とはどのような疾患なのでしょうか？歯周病とは、歯垢の中の細菌によって歯肉に炎症をひき起こし、やがては歯を支えている骨を溶かしていく病気のことです。結果的に歯を失う原因となります。「細菌によって骨を溶かす病気…」こんなことが口腔以外の器官で起きた場合、おそらく多くの医師は入院加療を勧めるはずですが、それだけ歯周病は恐ろしい病気なのです。

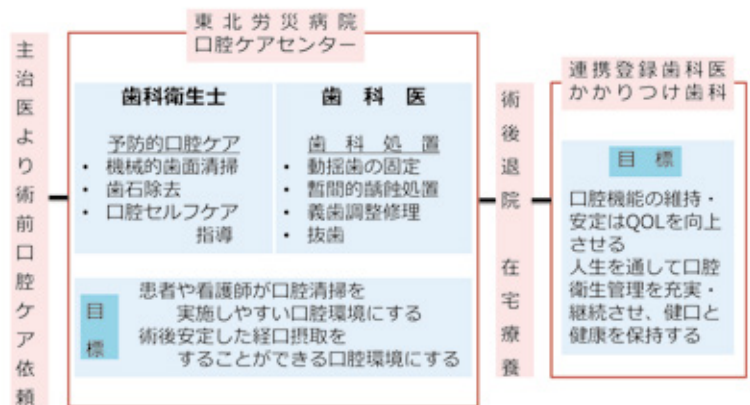
平成23年度の歯科疾患実態調査によると、進行した歯周炎を有する者の割合は40歳代から増加し、歯肉炎を含めると概ね8割の国民が歯周疾患を有しているとしています。これは他の疾患に類を見ないほどの高率を示しています。また、食物を噛む力(咀嚼能力)に直接的な影響を与える歯の喪失状況についても、前期高齢者では永久歯の約3分の1(9本)の歯を失い、後期高齢者では4人中1人がすべての歯を喪失している状況にあり、世界でもトップクラスの長寿国の国民の健口は依然として課題となっています。



Ⅳ. 「歯科」から「口腔ケアセンター」へ

私たち東北労災病院歯科は今年7月に「口腔ケアセンター」と改め、特に5大疾患の方の口腔ケアに重点をおいた施設となりました。この経緯には、前述したとおり歯周病がもたらす全身疾患において、口腔ケアや健口の重要性を啓発するとともに、2012年4月の診療報酬において周術期口腔機能管理が新設され、術後の誤嚥性肺炎など外科的手術後の合併症の軽減を目的に、「がん治療を実施する医師との連携のもと、入院前から退院後を含めて歯科が一連の包括的な口腔機能管理を行うのが望ましい」と明記されたからです。当院では2009年より抗がん剤や放射線治療を行うがん患者の口腔ケアを実施するために、腫瘍内科や緩和ケアチームをはじめ、耳鼻咽喉科、消化器内科・外科、呼吸器内科・外科、泌尿器科などの医師と連携して口腔ケアを実践してまいりました。そしてこのたびの診療報酬改定において、さらに多くの医師より口腔ケアの連携をいただき、診療報酬改定初年度には歯科を受診した患者の9割以上がこれらの疾患を有する患者となりました。よって本年7月より有病者の歯科診療を中心とする施設になるために、口腔ケアセンターと名称を変更し、これらの患者の健口管理をしていくことにいたしました。ただしこれらの活動は院内だけで留めるのではなく、連携登録歯科医院とかかりつけ歯科医院のご協力があってこそ成り立つものであり、今後当センターでは病診連携の充実を図る所存でございます。

図3 周術期口腔機能管理のイメージ



Ⅴ. 最後に…ライフステージに関わる健口づくり

元気なうちから健口な状態にしておくことが望ましいということがご理解いただけたと思います。虫歯や歯周病は「痛くなってから」治療するという考え方では手遅れです。症状が無くとも人生を通して健口管理をすることがとても重要です。

全ての人々が、いつまでも人生を楽しむ事ができるように、口腔ケアセンターのスタッフ一同が、皆様の「健口」をサポートしてまいります。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

診療科の紹介

胃腸科

副院長・消化器内科部長 大原 秀一



胃腸科集合

日頃は病診連携等で当院胃腸科が大変お世話になっております。

今回は当科の紹介をさせていただきます。

当科は現在11名の常勤医師に加え、本年度から新たに加わったフレッシュなレジデント2名の総勢13名で日頃の診療を行っております。病棟は7階西病棟を主病棟とし、常時40～50床程度を当科が担当しています。先生方から患者さんをご紹介頂く窓口としては、3名の医師による胃腸科外来において毎日80名前後の患者さんの診療を行っており、また救急車や先生方からご紹介頂いた救急患者さんにも迅速に対応できるように、外来担当医師とは別個に毎日急患当番を決めて救急患者さんの診療を行っております。さらに、内視鏡検査のみの患者さんや定期的内視鏡検査目的の患者さんの場合には、直接消化器内視鏡センターにご紹介頂き、内視鏡検査等を行っております。現在消化器内視鏡センターは、上部専用4室、下部専用2室の計6室で検査・種々の内視鏡的治療を行っており、8名の看護師に加え洗浄担当助手1名、事務クラーク1名が内視鏡診療を支えています。午前中は主に検査で、午後はEMRやESD等の内視鏡的治療を行っております。近年、先生方からご紹介頂く患者さんの増加に伴い、内視鏡件数も増加してきており、一昨年、昨年とも総内視鏡件数が10,000件の大台を超え、本年も8月終了時点で昨年を上回るペースの内視鏡件数となっております。また、EMRやESD等の治療内視鏡件数も年々増加してきております(表)。検査に関しまして、通常観察はハイビジョン内視鏡が中心で、経鼻内視鏡、NBI観察、拡大観察、超音波内視鏡、ダブルバルーン小腸内視鏡などの特殊検査も可能な体制を整えております。

先生方ご存じのように、*H.pylori*除菌療法の普及と

ともに、従来は胃腸科領域の重要な緊急例であった消化性潰瘍からの出血例は一時期減少傾向でありましたが、最近の高齢化の影響と考えられるNSAIDsやアスピリン使用例の増加が原因と考えられる消化管出血例が増加傾向であり、このような緊急の消化管出血例に夜間・休日ともに対応するために、科内で出血当番を決めて出来るだけ迅速に対応できる体制を整えております。

先生方から患者さんをご紹介頂く場合、外来へのご紹介の場合は事前に地域医療連携センターへご連絡頂くのが最もスムーズですが、当日紹介状をご用意いただいた上で外来へのご紹介でも診察は可能です。また、直接内視鏡センターへのご紹介の場合は、事前に地域医療連携センターもしくは内視鏡センターへご連絡下さい。上部内視鏡検査に関しては、絶食でご紹介頂ければ当日検査が可能ですのでよろしくお願い致します。

以上、簡単ですが当院胃腸科の紹介をさせていただきました。今後も、当院胃腸科をお引き立て頂くよう、よろしくお願い致します。

東北労災病院消化器内視鏡件数

	2011年	2012年	2013年
上部消化管内視鏡	5,597	6,725	6,811
下部消化管内視鏡	2,693	3,241	3,298
胆膵道系内視鏡	34	59	72
小腸内視鏡 (バルーン・カプセル)	0	0	17
計	8,324	10,025	10,198

主な内視鏡的治療			
内視鏡的止血 (上部)	23	37	44
EMR (上部)	15	8	3
ESD (上部)	75	124	112
静脈瘤硬化療法・結紮術	12	19	23
胃瘻造設術	37	35	24
大腸EMR	291	389	406

老年内科のお知らせ

日 時 平成26年10月から老年内科 (もの忘れ外来) の外来診療を開始します。

第1・3水曜日 9:00～12:00 (受付は11:30まで) 完全予約制、要予約

予約連絡先 地域医療連携室
TEL 022-275-1467
FAX 0120-772-061

担 当 佐藤 琢磨 医師

専門分野 内科・老年内科

人事異動について

採用

平成26年7月1日付 麻酔科 岩川 力 糖尿病・代謝内科 加納 隆輔
麻酔科 齋藤 可奈 耳鼻咽喉科 六郷 正博

平成26年8月1日付 放射線診断科 佐藤 嘉尚

転出

平成26年6月30日付 耳鼻咽喉科 橋本 研 麻酔科 小野ゆき子

平成26年7月31日付 放射線診断科 木下 知

地域医療連携センターから

◆月別紹介患者数

	紹介患者数(人)	逆紹介患者数(人)		紹介患者数(人)	逆紹介患者数(人)
平成26年3月	1,092	799	平成26年5月	1,029	682
平成26年4月	1,163	709	平成26年6月	1,184	712

Topics

第15回市民講座報告

平成26年6月21日(土)開催

当院1階ロビーを会場に第15回市民講座が開催されました。当院外科医師による「鼠径ヘルニアについて」、乳腺外科医師による「その『しこり』乳がんかも?～知って安心。検査や治療の最新情報～」と題して講演が行われ、50人を超える皆様のご参加を頂きました。



医療連携のつどい報告

平成26年7月31日(木)開催

江陽グランドホテルにて東北労災病院 医療連携のつどいが開催されました。講演では、泌尿器科部長 浪間孝重医師による「生活習慣病と排尿障害」、呼吸器内科部長 三浦元彦医師による「生活習慣病としてのCOPD」と題した講演が行われました。講演後は意見交換会が催され、大変盛況となりました。お忙しいところご参加くださいました先生方に御礼申し上げます。



お知らせ

台原地区肝炎セミナー

日時 平成26年10月2日(木) 18:30～20:00 会場 東北労災病院 管理棟5階 大会議室
演者 東北大学大学院医学系研究科 消化器病態学分野 助教 近藤泰輝 先生

第16回市民講座

日時 平成26年10月25日(土) 場所 東北労災病院1階ロビー
講演 「腎臓を守ることは命を守ること」 高血圧内科部長 宗像 正徳
「自律神経と病気」 心療内科部長 田口 文人 ※事前申し込み不要・入場無料

がん公開セミナー

日時 平成26年10月31日(金) 会場 東北労災病院 多目的ホール

今号の投稿

クリミア

50年前。1964年、友人であったジョンはグループを引き連れアメリカ上陸、大旋風を巻き起こす。音楽史上空前絶後のビルボード誌チャート5位までを独占した。彼らはチャラ系から平和謳うグループと変貌していく。ジャパンでは東京オリンピックがあった。

さらに遡ること50年の100年前。1914年、第一次世界大戦が勃発、一千万人が犠牲となった。その第一次大戦の前哨戦がクリミア戦争だそう。武器弾薬が近代化して初めての世界規模の悲惨な戦争。現在のウクライナ紛争の一因もクリミアで、ヨーロッパの火薬庫といわれている。1850年代に起きたクリミア戦争は、医学に関係が深い。ナイチンゲールが活躍したことで知られるが、外科的にはドレナージの重要性が認識されたのがこの戦争。というのは、負傷者が、大きな傷より小さな傷の方が、死亡率は高かった。当時、小さな病原体が敗血症を起こすようだと一部の医師が気づき始めた程度のレベルであった。感染症を腐敗といっていた時代である。医学の進歩は戦争によってもたらされる皮肉の初めての典型例。ちなみにベトナム戦争ではショックの研究が著しく進んだ。

わたくしヒマジンは、国はないのだ、人類は皆兄弟なのだ、とイマジンを歌いつつ、遠くウクライナに思いを馳せ三度目の大戦を起さないことを、平和を亡きジョンとともに祈るのである。

ヒマジン

東北労災病院外来診療担当表（平成26年9月1日）

科/部門	曜日					特殊外来・各種教室等			
	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	名称	曜	時間	
内 科	胃腸科	前川 浩 樹	浜 田 史 朗	小 島 康 弘	浜 田 史 朗	大 原 秀 一			
		齋 藤 大 輔	楠 瀬 寛 顕	北 川 靖	前 川 浩 樹	小 島 康 弘			
		齋 藤 晃 弘	玉 淵 泰 史	半 田 朋 子	清 水 貴 文	北 川 靖			
	内視鏡	上部	大 原 秀 一 浜田/北川/玉淵/半田	大 原 秀 一 北川/齋藤(晃)/半田	大 原 秀 一 浜田/齋藤(大)/齋藤(晃)/柗津	大 原 秀 一 北川/齋藤(大)/半田/楠瀬/柗津	大 原 秀 一 浜田/齋藤(晃)/玉淵/楠瀬		
		下部	小島/楠瀬/柗津	前川/小島/齋藤(大)/柗津	前川/楠瀬/玉淵	小島/齋藤(晃)/玉淵	前川/齋藤(大)/半田		
	肝臓科	小林 智 夫	阿 部 直 司	阿 部 直 司	阿 部 直 司	阿 部 直 司			
		山 川 暢		山 川 暢	小 林 智 夫				
	腫瘍内科					丹田 滋(院外新患)14:00～ 院内紹介は問合せ下さい			
	糖尿病・代謝内科	中村 麻里(登録医新患)	宮口 修一(登録医新患)	赤井 裕輝(登録医新患)	松本 雅博(登録医新患)	松本 雅博(登録医新患)	糖尿病教室	月金 15:30～16:30	
		田代 篤史(新患)	高橋 務子(院外新患のみ)	高橋 務子(新患)	加藤 浩(新患)	川 名 暁 子	腎臓内科	月 13:00～	
	循環器内科	川名 暁子(再来)	加藤 浩(再来)	加藤 浩(再来)	高橋 務子(再来)	非常勤医師	血液疾患外来	金 午後診察(受付は14時まで)	
	高血圧内科	金 野 敏	宗 像 正 徳	宗像(第1・3・5)、金野(第2・4) (院外新患のみ)	宗 像 正 徳	金 野 敏			
	呼吸器内科	三 浦 元 彦	榊 原 智 博	田 代 祐 介	三 浦 元 彦	大 塚 竜 也	喘息外来(予約制)	月 14:00～15:00	
		田 代 祐 介	大 塚 竜 也	京 極 自 彦	榊 原 智 博	京 極 自 彦	禁煙外来(完全予約制)	水 14:00～16:00	
			谷 津 年 保	伊 藤 あゆみ/ 大 原 祐 樹	谷 津 年 保		女性外来(隔週予約)	水木 14:00～15:30	
SAS外来		佐 藤 研 (完全予約制、14:00～16:00)							
呼吸器外科	保 坂 智 子				保 坂 智 子				
心療内科	田 口 文 人	田 口 文 人	田 口 文 人	田 口 文 人	田 口 文 人	再来は予約制			
小 児 科	石 澤 志 信	高 柳 玲 子	石 澤 志 信	石 澤 志 信	高 柳 玲 子	午後診はすべて予約制			
	高 柳 玲 子	沼 田 美 香	沼 田 美 香	小 島 三 千 代	沼 田 美 香				
		14:00～ 予防接種	13:30～ 神経外来 山本 完哉(第2・4週のみ)	14:00～ 乳児検診					
外 科	消化器外科	徳村 弘実(10:00～)	徳 村 弘 実	野 村 良 平	徳 村 弘 実	武 藤 満 完	※乳腺外科：火曜・金曜の診察は 午後のみで予約制		
	大腸肛門外科	澤田健太郎(10:00～)	高 橋 賢 一	西 條 文 人	安 本 明 浩	松 村 直 樹			
	乳腺外科	豊 島 隆	※豊島 隆(新患のみ)		豊 島 隆	※豊島 隆(新患のみ)			
	血管外科			深 山 紀 幸 13:30～(完全予約制、第2・4のみ)					
	胆石外来：月曜・木曜 ヘルニア外来：火曜・木曜 ストーマ外来：火曜午後予約制								
整 形 外 科	関 節	信 田 進 吾	井 上 尚 美	信 田 進 吾	井 上 尚 美	信 田 進 吾			
		田 中 稔	田 中 稔	井 上 尚 美	玉 川 省 吾				
		檜 森 興	檜 森 興(10:30から)	田 中 稔	小 河 裕 明				
		橋 本 ちひろ	小 河 裕 明	檜 森 興	三 浦 慎 次 郎				
		阿 部 高 久	玉 川 省 吾	小 河 裕 明					
		三 浦 慎 次 郎	玉 川 省 吾						
	脊 椎		日 下 部 隆	日 下 部 隆	日 下 部 隆				
脳神経外科		長嶺 義秀(午後のみ)		芦 名 善 博	芦 名 善 博				
皮 膚 科	谷 田 宗 男	岡 田 修 子	谷 田 宗 男	後藤 拓郎(新患)	谷 田 宗 男	水曜受付10:00まで(手術のため)			
泌 尿 器 科	岡 田 修 子	萩 原 彰 子	萩 原 彰 子	萩 原 彰 子	岡 田 修 子	月・火・木 午後検査(予約制)			
	阿部 優子(新患)	竹内 晃(新患)		新患担当医	新患担当医				
産婦人科	浪 間 孝 重	浪 間 孝 重	浪 間 孝 重	竹 内 晃	阿 部 優 子				
産婦人科	東北大学病院医師			東北大学病院医師		完全予約制			
眼 科	佐 藤 肇	—	佐 藤 肇	—	佐 藤 肇	月・水・金 午後検査(予約制) 手術日 火・木			
	金 澤 紘 子	金 澤 紘 子	金 澤 紘 子	—	金 澤 紘 子				
	浅 野 俊 文	—	浅 野 俊 文	浅 野 俊 文	浅 野 俊 文				
耳 鼻 咽 喉 科	大 山 健 二	大 山 健 二	—	大 山 健 二	大 山 健 二	手術日 月・水・金 再来予約制			
	—	入間田 美保子	入間田 美保子	入間田 美保子	入間田 美保子				
	織 田 潔	織 田 潔	織 田 潔	織 田 潔	織 田 潔				
	野 口 直 哉	野 口 直 哉	野 口 直 哉	野 口 直 哉	野 口 直 哉				
六 郷 正 博	六 郷 正 博	六 郷 正 博	六 郷 正 博	六 郷 正 博					
リハビリ科		心リハ外来	心リハ外来			ブレースクリニック 毎週金曜日(15:00～)予約制			
放射線治療科	白 田 佑 子	—	白 田 佑 子	白 田 佑 子	白 田 佑 子	治療の新患は月・水予約制 (前週金曜日まで要予約)			
リウマチ科	—	畠 山 明	畠 山 明(新患)	畠 山 明	畠 山 明	完全予約制(院内・院外) 新患は電話で予約			
歯 科	加 藤 一 郎	加 藤 一 郎(新患)	加 藤 一 郎	非常勤医師(第1・第3週)	加 藤 一 郎				
口腔外科	塚 田 甲	塚 田 甲	塚 田 甲	塚 田 甲	塚 田 甲	完全予約制			
口腔外科	—	非常勤医師(午後のみ)	—	非常勤医師(午後のみ)	—	完全予約制			



独立行政法人 労働者健康福祉機構 **東北労災病院**

〒981-8563 仙台市青葉区台原4-3-21

TEL.022-275-1111(代表) FAX.022-275-4431

ホームページ <http://www.tohokuh.rofuku.go.jp>

地域医療連携センター

TEL.022-275-1467(直通) FAX.0120-772-061